

大空に翔ける



2019年度日之影中学校だより



10月号

校長

伊東 泰彦

中体連・秋季大会での活躍！

陸上競技 県大会出場 総合優勝

馬崎 次夢	2年男子	1500m	1位
福川 陽菜	2年女子	200m	1位
俵 ちあき	2年女子	100m	2位
甲斐 千尋	1年女子	800m	1位
甲斐 百華	1年女子	800mH	1位
丹波 愛結	1年女子	100m	2位
福川 裕菜	共通女子	砲丸投	1位
共通女子	4×100m R	(俵、丹波、甲斐、福川)	1位



女子ソフトテニス部 県大会出場

【団体戦】準優勝（3勝1敗）

日之影○ 2-1 ●高千穂

日之影○ 3-0 ●上野

日之影○ 3-0 ●五ヶ瀬中等

日之影● 1-2 ○五ヶ瀬

【個人戦】米田愛海・甲斐真心ペア…優勝

松中佑月・山口那華ペア…ベスト8

本田香澄・戸高 咲ペア…予選敗退

軟式野球部 準優勝

1回選 日之影○ 11-1 ●上野

決勝 日之影● 1-5 ○五ヶ瀬

男子バスケット部 3位

日之影● 47-81 ○高千穂

日之影● 40-64 ○五ヶ瀬中等

水泳競技(県大会) 甲斐 綺色 200m自由形…5位 / 100m自由形…4位

県大会出場

英語弁論・暗唱大会で最優秀賞！



3年生の田中万葉さんが、9月30日に行われた西臼杵郡中学校英語弁論・暗唱大会の弁論の部で、ハイレベルな激戦を制し「最優秀賞」を受賞。10月21日開催の県大会に出場することになりました。おめでとう！

■暗唱の部出場者：佐藤桃華(3年)、甲斐真心(2年)

■弁論の部出場者：田中万葉(3年)、山口那華(2年)

郡駅伝大会に向け練習中！

10月21日に高千穂町総合運動公園で開催される西臼杵郡中学校駅伝競走大会に向け、出場を希望してくれた選手たちが頑張って練習しています。

【男子の部】※2チーム 甲斐心土、甲斐礼志、甲斐功祐、松田雄大、丹波結斗、田崎和憲、雨宮裕都(以上3年)、馬崎次夢、中山樹莉、坂本佑月、甲斐汐弥(以上2年)、岩本継夢(1年)

【女子の部】馬崎彩華(3年)、瀧川さくら、瀧川すみれ、田崎美羽、松中佑月、米田愛海(以上2年)、甲斐千尋(1年)

校内選考会での力走(10/7) 上…男子、下…女子



図書室の雰囲気明るくなりました！

本年度の途中から、町雇用の図書活動推進員として木下さんが各小中学校に来てくださっています。中学校には毎週木曜日に来てくださいますが、図書の整理はもちろん、本の紹介コーナーや掲示物作成に力を入れていただき、図書室の雰囲気がとても明るくなってきました。ありがとうございます！



学校図書活動推進員の木下菜奈です。

中学校の図書館活動において心がけていることは、「図書室にはいろいろな種類の資料や図書がある」ということを生徒の皆さんに知ってもらうことです。「こんな本があったんだ！」と手に取ってもらえるようなコーナーづくり、掲示づくりに力を入れてがんばっていきたくて考えてます。どうぞよろしくお願いいたします。



図書活動推進員・木下菜奈さん

My Town, Hinokage

1面で紹介した田中万葉さんとともに弁論の部に出場した山口那華さん(中2)は、「My Town Hinokage」という弁論で日之影への熱い思いを述べました。入賞はできませんでしたが、大変印象に残るスピーチでしたので紹介します。

スピーチする山口さん→



スピーチ全文

My Town, Hinokage

2nd grade Tomoka Yamaguchi

One day I was riding in a car with my family heading home from Nobeoka and my eyes landed on a road sign. It was a sign that had "Takachiho" written on it. "Mom, why does the sign show Takachiho instead of Hinokage?" I asked my mother.

"Hinokage isn't as famous as Takachiho," she answered. I was a little convinced. Takachiho is known all over the country as a famous tourist spot. However, I was disappointed because Hinokage is just as great as Takachiho.

For example, Hinokage is the first town in the country to create a forest therapy walk. When I heard that I became proud of my hometown again. Also, Ohito Kabuki is the only agricultural kabuki house in all of Kyushu. Also, we have traditional crafts such as "takezaiku," which uses bamboo and "warazaiku," which is made of straw. We also have special products like chestnuts, shitake, and hozuki, which is a unique plant.

Even with all of that I wondered, "Why isn't Hinokage as famous as Takachiho?"

My mother went to university outside of Miyazaki prefecture. People would ask her, "Where are you from?" Because nobody knew about Hinokage she would reply with, "I'm from Takachiho." Many people from Hinokage would answer that question like my mother. I wondered if that is why Hinokage hasn't become more famous.

Years ago, Miyazaki ranked Hinokage as the town most likely to disappear. I was speechless. "My birthplace and my hometown is disappearing?" I thought. We can't go on like this. When I graduate from Hinokage Junior High School and go on to Takachiho High School I will have to commute to Takachiho because there is no high school in Hinokage. Also, when students graduate from high school they usually leave the entire prefecture.

My friends and I are proud to call Hinokage our home and we want more people to know how wonderful it is.

From now on, I want to continue studying English and other languages in high school and university. Also, I want to teach others about Hinokage not only around Japan but around the world.

When someone asks me "Where are you from?", I will proudly say, "I am from Hinokage!"

日本語訳

私の町、日之影

山口 那華

家族で延岡から車で帰る時、ふと道路の案内標識に目をとまった。それには、私たちが帰る方角に『高千穂』と書かれてあった。

「ねえ、お母さん。なぜ『日之影』ではなく『高千穂』と書かれてあるの？」と私が母に聞くと、「日之影より高千穂の方が有名だからじゃないの？」と母は答え、私は少し納得した。確かに、高千穂は全国的に観光地として有名だ。しかし、私は「日之影にも高千穂に負けないくらいのもがあるのに…」と残念に思った。例えば、日之影町は、全国で最初に森林セラピー基地に認定された。このことを聞いたとき、私は再び自分のふるさとに誇りをもった。

また、『大人歌舞伎』は、九州で唯一の農村歌舞伎である。

他にも、竹細工やわら細工などの素晴らしい伝統工芸もあるし、栗やほおすき、しいたけなどの特産物もある。『それなのに、なぜ日之影は高千穂より有名にならないの?』と私は考えた。

私の母は、大学時代を宮崎県外で過ごした。「出身はどこ?」と聞かれた母は、日之影出身にも関わらず、日之影という地名を知っている人があまりいなかったため、「高千穂出身です」と答えていたという。「母のような日之影町民が他にもたくさんいるのではないかな、だから日之影の知名度があがらないのではないだろうか?」と私は考えた。

数年前、日之影町は宮崎県内で消滅可能性都市ワースト1だと言われた。私は、ぞっとした。「私の生まれ育った日之影が消滅してしまえるか!」と強く思った。このままではいけない。私たち中学生は、町内に高校がないため、高校進学する時には必ず町外へ出る。高校卒業後は県外へ出る人がほとんどだ。

「私たち子どもが日之影出身ということに誇りを持ち、日之影の良いところを他の人々に知ってもらいたい」と思った。

私は、これから高校や大学へ進学し、英語はもちろん他の言語の勉強をしたいと考えている。そして、宮崎県外、日本全国、そして世界へと日之影の良さを発信していきたい。

その時に私は胸を張ってこう答えたいと思います。
「私は、日之影町出身です!」

ツルアズキ（ブンズ）を探しています！

先日、宮崎大学・地域資源創成学部の近藤友大先生（農学博士）が日之影に来られました。アズキの在来品種である「ツルアズキ」（ブンズ、ブン豆とも呼ばれる）を探しているそうです。ツルアズキは、古来から西臼杵や椎葉、諸塚などで栽培されていたようですが、品種改良後の現在のアズキが全国で栽培されるようになり、伝統的なアズキが失われつつあることから、その調査を行っているそうです。本校の中学生の中にもこの調査に参加・協力している生徒がいます。もし、次の①・②のような情報を知っている方がおられましたら、ぜひ中学校（校長）までお知らせくださいますようお願いいたします。【日之影中学校 ☎87-2839】

- ① ツルアズキが生えている場所を知っている。
- ② 以前、ツルアズキを栽培していた（または栽培していた人を知っている）。

ツルアズキ
（諸塚村家代）



現在のアズキ
（大納言）



ツルアズキの生えている様子



黄色い花が咲くそうです

10月31日の教育講演会・講師について

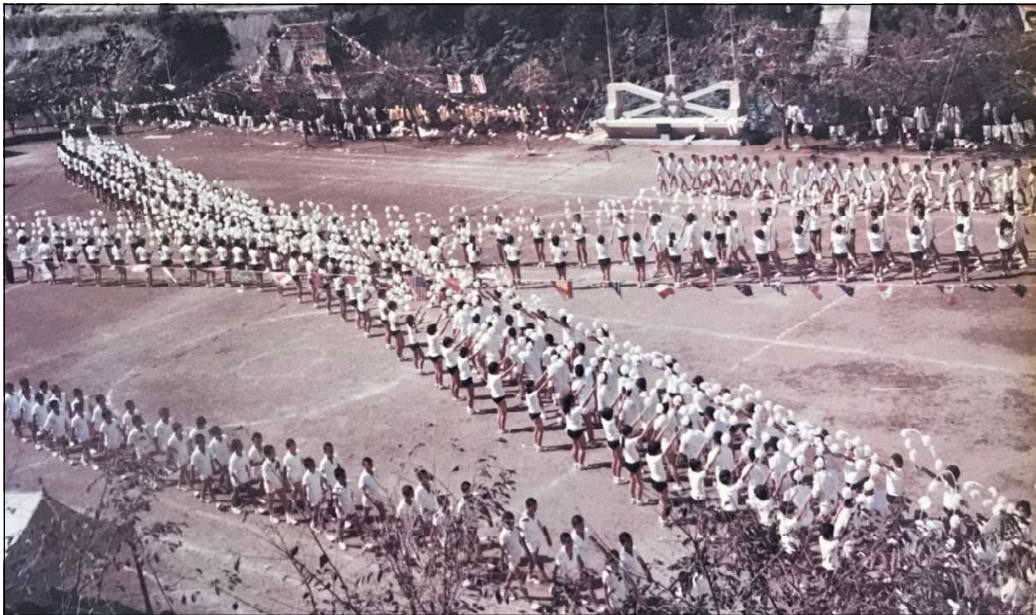
10月31日（木）に、町PTAと町青少協が共催する教育講演会が行われます。今年は、中学生にも講演を聞かせたいということで、中学校多目的ホールを会場に、昼の部14:45～16:00と夜の部18:45～20:00の2回に分けて講演会を実施します。

講師は、車いすの歌手・真北聖子さんです。私の赤江東中時代の教え子なのですが、中学時代はバレー部のキャプテンとして九州大会にも出場しました。その後、高校一年で病気にかかり車いす生活となりますが、持ち前の明るさと「負けない心」で歌手として活躍しています。貴重な体験談がたくさん聴けます。ぜひご参加ください。

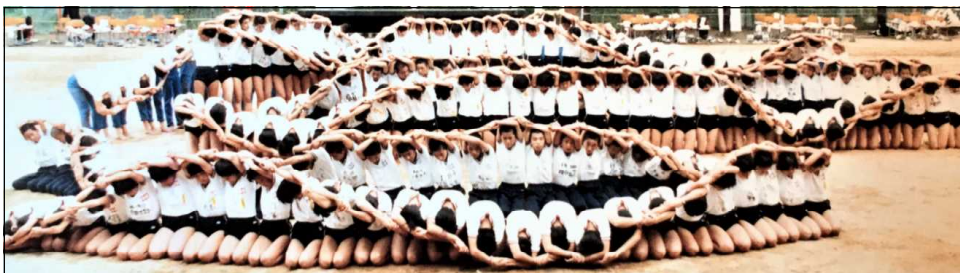


ひのかげの郷

「体育大会雑感」先月、たくさんの来賓や保護者、地域の方々にお越しいただき、盛大に体育大会を挙行できたことに深く感謝している。台風による荒天の合間を縫うような晴天に恵まれたことは、まさに天祐と感じる▼日之影初勤務の私にとっては実に思い出深い体育大会であったが、とりわけ「花輪棒体操・行進」の強烈なインパクトが忘れられない。蓄音機のような音質で流れる明治時代の唱歌『故郷の空』のメロディに則つて誠実に演舞し行進する生徒の姿を見てみると、昭和から連綿と受け継がれてきた日之影のメンタリテイを感じた▼開校から73年、生徒数の減少や校舎の移転、服装・文化の変遷など、中学校の姿は大きく変貌してきた。しかし花輪棒体操の演舞は時間を超えて運動会史のスペクトラムを紡いでいるように思えてならない。花輪を優雅に操る女子学生の姿や、棒を誠実に突き動かす坊主頭の男子生徒を彷彿させるかのように、レトロな旋律が心を打つてくる▼演舞を見つめる敬老席や来賓席の方々の眼差しがとても穏やかだったのも印象的だった。おそらくそれは、花輪棒の演舞が本校を巣立った方々に、若かりし日の思い出を再生させるからではなからうか。先日ふと思いついて、校長室のアルバムを紐解いてみたところ、旧校舎のグラウンド一杯に広がる生徒の姿に圧倒された。先月号の結びで日之影を「昔と今のクロスする町」と評したが、花輪棒体操もまた、昭和と令和とをクロスさせる貴重な伝統演舞ではなからうか。(校長・伊東泰彦)



古い時代(1970年代)の花輪棒体操と行進の様子が、YouTubeにアップされていました。旧校舎の狭いグラウンド一杯に広がって演舞したり行進したりする中学生の様子は圧巻です。今とは少し違った、活気と迫力のある日之影の姿を見ることができました。



左上写真) 昭和43年の体育大会
花輪棒行進のようす
写真左) 昭和50年代の体育大会
五ヶ瀬川の流れを表現

【10・11の主な行事】

10月

- 12日…文化祭
- 17・18日…3年生実力テスト
- 17日…中体連県大会激励式
- 21日…郡中学生駅伝大会
- 24日…生徒会役員選挙
- 25日…町音楽祭
- 28日…学校支援訪問(特別時間割)
- 29日…ヒノカフェ②、家庭教育学級
- 31日…町P・青少協 教育講演会

11月

- 7日…参観日 入試説明会
給食試食会、学校保健委員会
- 14日…全校集会

令和元年度・文化祭スローガンについて

10月12日(土)に文化祭を開催します。生徒の皆さんからのアンケートをもとに、次のスローガンが決まりました。

「PRIDE ~ 伝承! 日之影中学校の誇り ~」

本校の文化祭では、400年以上も前から続く「大人歌舞伎」や「団七踊り」といった伝統芸能など、先輩方から継承されてきた文化の発表や、日頃の学びの成果を発表します。日之影中生であることに誇りを持ち、「私たちにしか表現できない文化祭を創りあげていこう」という想いをこのスローガンに込めています。